



第五回九州のうたごえ大会(福岡スポーツセンター)

—うたごえは平和の力—

九州のうたごえに参加して

九月二十一日午後六時開催された九州のうたごえに三級労働者から我々七十数名が大牟田のうたごえの仲間と共に十六時四十分分発の電車で行き、前夜祭会場へ向った。会場は第一、第二、三に分かれた。会場が九大医学部講堂で地元合唱サークルの歓迎演奏が新曲の発表などである。この創作曲発表には第一、会場に参加の全員でいっしょに歌をうたう。本大会の曲の歌謡指導をする事になつてゐるがその第一、位は我が三浦組三浦支部の永木栄氏の「夜明だ」が第一、位を得た。頬を紅潮させ目をかきかかしてゐる青年男女



の拍手が他のどの曲を演奏された九州のうたごえに三級労働者から我々七十数名が大牟田のうたごえの仲間と共に十六時四十分分発の電車で行き、前夜祭会場へ向った。会場は第一、第二、三に分かれた。会場が九大医学部講堂で地元合唱サークルの歓迎演奏が新曲の発表などである。この創作曲発表には第一、会場に参加の全員でいっしょに歌をうたう。本大会の曲の歌謡指導をする事になつてゐるがその第一、位は我が三浦組三浦支部の永木栄氏の「夜明だ」が第一、位を得た。頬を紅潮させ目をかきかかしてゐる青年男女

多 加 博 仁



熱演する平田汲月氏

次に現在闘争を続けている村島労働者の青年の指揮で「もうボク山」をうたう。我々はこの力で、ま吉闘争を続けている村島労働者は必ず勝てることを確信した。

第三曲は「もうボク山」の歌と拵りだ。おどりは吉川目黒の主婦会の皆さん、千人のハツクアツクで立体的な構成が六千の仲間が感動をうたへたのであろう熱烈なる拍手がしげく鳴り止まなかつた。この力こそ我々放労働の力である。放歌の歌である。今日のプログラムの大きな山となり、後に続くサクルの原動力となつた。大会は手遅れ時前に時間半オーバーして七時半前に全員合唱で来年の大会をより盛大に開催して閉会した。

(参加者)

【写真説明】放歌のうたごえ

○こんだれいよ組合もストライキはやさうつなつた。

×そんなら、うんとストライキはめつてからにや。

○ストライキ

○こんだれいよ組合もストライキはやさうつなつた。

×そんなら、うんとストライキはめつてからにや。

○ストライキ

○こんだれいよ組合もストライキはやさうつなつた。

×そんなら、うんとストライキはめつてからにや。

○ストライキ

○こんだれいよ組合もストライキはやさうつなつた。

×そんなら、うんとストライキはめつてからにや。

○ストライキ

沖繩の代表と語る

九州のうたごえには、沖繩から次の五名が参加された。

稲林 一 二十二才 会社員

早地 長一 二十才 無職

比嘉 勇 二十一才 農業者

山城 照平 十九才 学生

瀧 利平 十八才 家事

九州のうたごえに参加するものは、旅券が出ないで、それぞれ知人訪問という事で出てきている。

問 うたごえ活動の現状は

答 一九五五年十二月のうたごえが出来、油壱野センターをつくつたが、五六年十二月のうたごえの軍政により、三十名以上の集集が出来ず、折衝はなかつた。いたうたごえも自然消滅の格好になつてゐる。しかし二十名位

問 油壱野の現状はどうか。

答 朝鮮や内地から引揚げて来た米軍でナイキ基地として要塞化してゐる。

油壱野は米軍の完全な原水爆基地だ。しかし、島地をとりあげられた民衆を中心に内地復讐運動がさかんだ。瀬長市長に数えられ、人の中に保守系の人もいて、日本復讐運動を起している。

問 最近の新聞で油壱野の労働者の賃金が他国に比べて安いといふので引上げるといふことが書いてあつたが。

答 給与は引上げられたが、それと引替へに人員整理が起り、労働強化されてゐる。

九州のうたごえ大会には、山野の仲間たち男女二十七名が来ていたので早速代表者間で交歓会をもつて話をしあつた。三浦が宿泊してゐる九大前の福岡旅館で、うたごえ大会終了後、交歓会を開いた。

うたごえはみんなの心を

ひろめよう国中へ

第五回九州のうたごえ開く

第五回九州のうたごえは、九月二十一日福岡スポーツセンターで、九州のうたごえが盛大に催された。三浦からも七十数名が参加して、千名の放歌のうたごえを構成し、「ふるさと」「燃えるボク山」を力強く合唱し、参加者に対し多大なる感動を与えた。この九州のうたごえは、十月から十二月にかけて北海道、和歌山、神奈川、山陰、兵庫、大坂、関西とつぎつぎに九州のうたごえ大会が開かれ十二月に日本のうたごえが開かれる。

うたごえは平和の力

日本のうたごえ実行委員 井上 頼豊

九州のうたごえ大会は、九月二十一日福岡スポーツセンターで、九州のうたごえが盛大に催された。三浦からも七十数名が参加して、千名の放歌のうたごえを構成し、「ふるさと」「燃えるボク山」を力強く合唱し、参加者に対し多大なる感動を与えた。この九州のうたごえは、十月から十二月にかけて北海道、和歌山、神奈川、山陰、兵庫、大坂、関西とつぎつぎに九州のうたごえ大会が開かれ十二月に日本のうたごえが開かれる。

私たちが平和をねがう心を強く訴へました。

同時にこのことを通じて、日本のうたごえ運動が、私たちが考へる以上国際的に知られ支持されていくことが明らかになりました。

また、モスクワ平和友好祭に参加した日本のうたごえ代表団の歌は、百四十万の青年たちに、

創作曲をもつと多く

九州のうたごえ大会は午前十一時より、入場開始し十二時、兼差で行なわれ、午後二時に閉幕し、金日本



九州のうたごえが大きな成功をおさめられたのは、そのそのの成果が、十二月東京での日本のうたごえ大会を通じて、全国にひろく知られたことが、私たちが考へる以上国際的に知られ支持されていくことが明らかになりました。

創作曲は全体的に多く、かつ、うたごえの水準も非常に高揚している。

創作曲について。

問 創作曲は全体的に多く、かつ、うたごえの水準も非常に高揚している。

答 創作曲は全体的に多く、かつ、うたごえの水準も非常に高揚している。



上 小北政利氏の伴奏で歌う悦子ちゃん  
下 沖繩の代表五名の合唱

悦子ちゃんも元氣

三級労働者支部の元厚生部長小北政利氏の長女悦子ちゃん(小学五年生)は、ビクター専属児童歌手として東京中であつたが、大牟田センターコーラスおよび三級労働者支部の仲間と、プロデュースの友情出演のため、来九されたので悦子ちゃんも特別出演することになり、子鹿の「ハンパ外三曲を元氣に歌い拍手を浴びた。

うたごえ開

九州のうたごえ大会には、山野の仲間たち男女二十七名が来ていたので早速代表者間で交歓会をもつて話をしあつた。三浦が宿泊してゐる九大前の福岡旅館で、うたごえ大会終了後、交歓会を開いた。